

(19)日本国特許庁 (J P)

(12) 特 許 公 報 (B 1)

(11)特許番号

特許第3421696号  
(P3421696)

(45)発行日 平成15年6月30日(2003.6.30)

(24)登録日 平成15年4月25日(2003.4.25)

(51)Int.Cl. <sup>7</sup>	識別記号	F I
G 0 6 F 17/60	1 0 4	G 0 6 F 17/60 1 0 4

請求項の数12(全 18 頁)

(21)出願番号	特願2002-232807(P2002-232807)	(73)特許権者	800000013 有限会社山口ティー・エル・オー 山口県宇部市東梶返1丁目10番8号 常盤工業会館内
(22)出願日	平成14年8月9日(2002.8.9)	(73)特許権者	598154947 株式会社エイトコンサルタント 岡山県岡山市津島京町3丁目1番21号
審査請求日	平成14年11月1日(2002.11.1)	(73)特許権者	591260672 中電技術コンサルタント株式会社 広島県広島市南区出汐2丁目3番30号
早期審査対象出願		(72)発明者	古川 浩平 山口県宇部市常盤台2丁目16番1号 山口大学工学部内
		(74)代理人	100111132 弁理士 井上 浩
		審査官	竹中 辰利

最終頁に続く

(54)【発明の名称】 公共事業計画立案支援方法とそのシステムとそのプログラムとそのプログラムを記録したコンピュータ読み取り可能な記録媒体

3

(57)【特許請求の範囲】

【請求項1】 複数の公共事業の計画立案の優先順位付けに係わる複数の要因毎の評価値を該複数の公共事業毎に書き込み可能な第1の格納手段に入力する工程と、この複数の要因毎の評価値を第1の格納手段から読み出してデータ包絡分析法を用いて該公共事業毎に該複数の要因毎の評価値とそれに対するウエイト値の積の和として定義される該公共事業毎の比率尺度をそれぞれ最大化する解析により最適なウエイト値と比率尺度を求め該比率尺度を第3の格納手段に入力する工程(以下、本願明細書の特許請求の範囲においては、本工程を「データ包絡分析法を用いて解析する工程」という。)と、この第3の格納手段から該比率尺度を読み出して表示及び/又は出力する工程と、前記データ包絡分析法を用いて解析する工程で用いた前記複数の要因のうち1の要因を選択す

4

る工程と、該データ包絡分析法を用いて解析する工程でフロンティアを構成する公共事業として抽出された公共事業に係る該選択された要因の評価値と該データ包絡分析法を用いて解析する工程で求められた最適なウエイト値の積として定義される影響度を該抽出された公共事業毎に第4の格納手段に入力する工程と、この第4の格納手段から該影響度を読み出して表示及び/又は出力する工程とを有することを特徴とする公共事業計画立案支援方法。

10 【請求項2】 複数の公共事業の計画立案の優先順位付けに係わる複数の要因毎の評価値を該複数の公共事業毎に書き込み可能な第1の格納手段に入力する工程と、この複数の要因毎の評価値を第1の格納手段から読み出してデータ包絡分析法を用いて該公共事業毎に該複数の要因毎の評価値とそれに対するウエイト値の積の和として